

各 位

令和元年9月吉日

日本褥瘡学会
在宅褥瘡医療ネットワーク委員会
愛媛県代表 小林 一夫 (医療法人 慈孝会 福角病院)
山木 一恵 (松山赤十字病院)

2019年度 日本褥瘡学会 四国地区 在宅褥瘡管理者セミナー 第13回 愛媛県在宅褥瘡セミナー開催のご案内

拝啓

皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
2019年度 日本第褥瘡学会 四国地区 在宅褥瘡管理者セミナーおよび第13回愛媛県在宅褥瘡セミナーを下記の通り開催いたします。セミナーは「在宅褥瘡管理者」養成のための研修に認められています。平成26年度診療報酬改正に伴い、「在宅褥瘡管理者」が指導に関与することで在宅患者訪問褥瘡管理指導料（750点）が算定可能となっております。
皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

- 日 時：2019年11月9日（土曜日） 9時～16時30分（受付開始8時30分から）
会 場：愛媛県立中央病院 管理棟 1F 講堂
主 催：日本褥瘡学会 在宅褥瘡医療ネットワーク委員会
対 象：四国内の在宅医療に従事する、医療職、介護職（在宅訪問看護師、ヘルパー、ケアマネジャーなど）
定 員：200名程度
参加費：2,600円（当日現金払い）
※昼食代込み
※受講証発行をご希望の方は、参加費とは別に、日本褥瘡学会に現金書留による追加費用を送る必要があります。（詳細は別紙参照）
申込期限：2019年10月31日（木曜日）正午まで
※受講者は全員、日本褥瘡学会のホームページから申し込みが必要です。（詳細は別紙参照）

セミナーの内容

- ①在宅における褥瘡管理の現状と褥瘡リスクアセスメント
講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 井手理江
- ②褥瘡ケアの実際
講師：済生会松山訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 田村美樹枝
- ③褥瘡予防・管理 圧迫 ずれ力の予防
講師：リハビリステーションみかん 理学療法士 松岡栄二郎
- ④褥瘡予防・管理と栄養
講師：たんぼぼクリニック 管理栄養士 村上陽子
- ⑤褥瘡予防と管理（スキンケアとDESIGN-Rについて）
講師：松山市民病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 西岡一美
愛媛県立中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 和田理枝
- ⑥褥瘡の治療（薬剤・創傷被覆材・NPWT）
講師：愛媛県立中央病院 形成外科 徳永和代
- ⑦意見交換会 褥瘡ケアの疑問を解決しよう！

その他の講師（皮膚・排泄ケア認定看護師）：愛媛県立中央病院 久保美千代 松山赤十字病院 山木一恵
愛媛県立今治病院 白居あづさ 市立八幡浜総合病院 浅井美香
市立宇和島病院 澁田和子 宇和島徳洲会病院 中島由美子

特記事項

- ※会場には駐車場がありますが、数が少ないためできる限り公共交通機関をご利用ください。
- ※参加される方は、日本褥瘡学会から発行される「参加証（A）」
（受講証の必要な方は、「現金書留送付の控え」も含めた2点）を必ずご持参ください。
- ※在宅褥瘡管理者の資格条件などの問い合わせは、日本褥瘡学会ホームページからお願いいたします。

お問い合わせ：四国地区 在宅褥瘡管理者養成セミナー事務局
松山赤十字病院 患者支援センター(代表)山木一恵
〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地
TEL089-924-1111(代) FAX089-926-9516



一般社団法人
日本褥瘡学会
Japanese Society of Pressure Ulcers

2019年度 日本褥瘡学会 四国地区 在宅褥瘡管理者養成セミナー 第13回愛媛県在宅褥瘡セミナー ～あきらめない！在宅褥瘡～

対象者： 四国県内の在宅医療従事者

参加費： 2,000円＋600円(昼食代)

定員： 200名

日時： 2019年11月9日(土)9:00～16:30(受付8:30～)

場所： 愛媛県立中央病院 管理棟1F 講堂

申し込み方法

- ※日本褥瘡学会ホームページからの申し込みが必要です。(詳細は別紙参照)
- ※「在宅褥瘡管理者」対応講習：事前申し込みが必要です。在宅褥瘡管理者の申請には別途費用がかかります。(詳細は別紙参照)

申し込み締切

2019年10月31日(木)正午まで

お問い合わせ

四国地区 在宅褥瘡管理者養成セミナー事務局
松山赤十字病院 患者支援センター(代表)山木一恵
〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地
TEL 089-924-1111(代) FAX 089-926-9516

主催：日本褥瘡学会 愛媛県在宅褥瘡医療ネットワーク委員会

受講申し込み方法

1. 日本褥瘡学会のホームページ上にある日本褥瘡学会・在宅褥瘡セミナー受講申し込みフォーム (<http://www.jspu.org/jpn/event/topic3.html>)に、必要事項を入力し、送信してください。
2. 申し込み時に入力したメールアドレスに「参加証(A)」が届きます。
3. <受講証の発行を希望される場合>
「参加証(A)」を2部印刷の上、受講証の発行費用として 日本褥瘡学会の会員の方は1,000円、非会員の方は8,000円を「参加証(A)」1部とともに現金書留にて下記までお送りください。
セミナー当日は「**参加証(A)**」1部と「**現金書留送付の控え**」の2点を会場受付で提示し、参加費 2,600円(昼食代含む)をお支払いください。
<<現金書留郵送先>>
〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル
(株)春恒社 学会事業部内 日本褥瘡学会事務局
4. <受講証の発行を希望されない場合>
「参加証(A)」を1部印刷の上、セミナー当日に「**参加証(A)**」を会場受付で提出し、参加費 2,600円(昼食代含む)をお支払いください。
5. 受講申し込みの締め切りは令和元年10月31日(木)正午まで、受講証の発行費用のご郵送は令和元年11月1日(金)必着です。

注意事項

- ・受講証は早退者にはお渡しできません。遅刻者については、最初の演題開始から30分までに会場に入らなかった場合はお渡しできません(聴講のみは可能)。
- ・キャンセルにつきましては、いかなる理由でもご返金はいたしかねますので、ご了承ください。

【日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！】

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師(以下在宅褥瘡予防・管理師と略記)があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師(以下認定師と略す)と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。申請資格は、

- (1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上経過していること。
- (2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
- (3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
- (4) 在宅褥瘡セミナーを1回以上受講し、受講証明証(参加証がこれに相当します)を提出すること。

などが主な要件となります(平成26年5月より開催された6時間以上の在宅褥瘡セミナーを受講した場合1回の受講で申請資格を有する)。詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。

なお、認定師と在宅褥瘡予防・管理師は、疑義解釈として在宅褥瘡管理者として認められております。

本セミナーは、「在宅褥瘡管理者」の資格として必要な、日本褥瘡学会等が行う在宅褥瘡に関する講習に該当します。本セミナー後にお渡しする受講証は平成26年4月改定診療報酬より新設の「在宅患者訪問褥瘡管理指導料 750点」の在宅褥瘡管理者の届出に必要です。

愛媛県立中央病院の施設案内



会場案内：管理棟 1 F 講堂

